

1、延繩船ハ三四十頓程最最適ニシテ本縣鯉漁船大型船ノ閑漁期利用漁業トシテ好適ナリ。

2、曳繩船ニハ本縣鮪漁船適當ナリ。

3、漁船近ク且餌料ハ活鯖ヲ使用スル爲經費低廉ナリ。

4、漁場沿岸ニ近キ爲沿岸水系ノ漲縮ハ漁場ノ接離ニ相當敏感ナル影響アルガ如シ。

5、低水溫ノ年ハ群ノ北上速ナルガ如シ。

6、販路ハ東京及京阪神方面ヲ主トシテ極メテ廣キ爲漁價ハ比較的高ク豊漁飢饉ノ虞少ナク事業安定性大ナリ。

### 三、鯉餌料調査並ニ蓄養試験

#### (イ) 趣 旨

本縣ハ鯉餌料少ク且活付悪キ爲鯉漁船ノ行動著シク制限セラル依テ之ガ蓄養ヲ試験シ供給ノ圓滑ト活付ノ延長ヲ圖リ鯉漁船ノ漁獲能率ヲ増進セシメントスル前年以來ノ繼續試験ナリ

#### (ロ) 方 法

岡南丸ニヨリ鹿兒島ヨリ春黒鰯ヲ運搬當業船ニ配給シ千島丸(五トン八馬力)ニヨリ電氣葉魚燈(六(ワット水中燈)ヲ使用漁獲試験ヲセルニ止メタリ。

#### (ハ) 經過ノ概要

1、試験船岡南丸ハ六月二十日鹿兒島灣ヨリ春黒鰯十六籠ヲ本部村渡久地ニ運搬當業

船四艘ニ均分配給セリ。斃死率約三分ナリ中途時化ノ爲横當島ニ約十二時開漂泊セリ。

2、千島丸ハ六月九日ヨリ十三日迄本部村渡久地々元ニ於テ電氣集魚燈ニヨリ焚寄ヲナシ之レヲ各鯉漁船組合ニ交互ニ漁獲セシメ無償交付セリ。

## (ニ) 成績

1、國南丸ニヨル配給餌料ハ餌料原價三二〇圓ト運搬經費(燃料經費二〇〇圓)ヲ加算シ五二〇圓トナリ、受給セザル四艘ノ漁船ノ漁獲ハ八九九圓トナリ一見採算的カラザル如ク見ユルモコハ専用運搬船ノ使用ニヨリ輸送原價ノ低廉化ト日歸ヲ操業ノ弊ヲ更メ經費ノ減少ト漁獲能率ノ向上ニヨリ採算的ナラシメ得ベシ。

2、千島丸ニヨル電氣集魚燈ニヨル焚寄漁獲ハ集魚早ク且集魚靜穩ニシテ燈光ノ加減自在ナル爲網獲ニ便利ニシテ漁獲能率良好ナリ、即チ當時營業船一日半籠位ノ漁獲ナルニ不拘第一晩ハ稚しいら及する、約一籠第二晩目ハおい及する、約二籠第三晩目ハする、及うふみ、約二籠ノ集魚アリ第三晩目ノ如キハ漁業者ハ操網ニモ馴レテ二籠殆ンド全部ヲ漁獲セリ。

## 四、染料効果比較試験

(イ) 趣 旨 各種漁網染料ノ効果ヲ比較試験シ漁業者ヲ撰擇ニ便ジ併セテ本縣ニ傳統古キ豚血染